

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 25	利用者と過ごす時間が長くなった分、小さな変化や異変に気付きにくくなっている。そのため、本人の思いの変化や身体的変化に対する初期対応が遅れ気味である。	職員は、現在行っているケア(対応や声かけ)について「なぜ行っているのか」「どうしてその方法を選択したのか」「どこにポイントを置いているのか」を、どの状況下においても説明ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアの中で疑問に思ったことは、その日の出勤者で声に出し合う。 ・わかった「つもり」にならないために、話し合った内容を話題提供者(質問者)が最後に要約し確認をする。 ・話し合いの中で納得やイメージができない事柄は、管理者に相談し、学習の機会を設ける。 ・職員に対し管理者は、不定期に「何故それを行っているのか?」と問いかけを行い、考える機会を設ける。 	12ヶ月
2					
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。